

産業構造審議会製造産業分科会
車両競技小委員会
「JKAの取組方針」について

平成30年2月22日

公益財団法人 JKA

【課題Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの根底にある共通課題】

迅速で適切な意思決定・リソース配分を行うための、現在の競輪最高会議を頂点とする意思決定プロセスやJ K Aと全輪協と個々の施行者の関係性の再整理

- (1) J K A は、競輪最高会議の在り方について、JBAの意思決定プロセスを参考に関係団体と協議し、本来の目的である競輪事業の大枠に関すること（開催枠組み、選手数の推移、選手賞金、特別競輪の開催場の決定）について審議することとし、決議事項を整理縮小することを提案したい。
- (2) J K A は、新たな施策や課題への対応策等については競輪最高会議の下部会議である競輪活性化委員会で迅速かつ適切な意思決定を行っていくことで調整を行いたい。
- (3) J K A は、これらに併せ、競輪活性化委員会で迅速かつ適切な意思決定を行うと共に、更にその下の会議体である部会に外部の専門有識者を参画させるなど、専門家の意見を参考としながら審議する形に改善を図りたい。
- (4) J K A は、迅速で適切な意思決定・リソース配分を行うため、各団体は全ての意思決定プロセスに関わる各会議体の出席にあっては、予め委任を受けて参加することが望ましく、関係団体の理解を求めたい。